

## 指定管理者制度導入施設の管理運営状況【対象年度:令和5年度】

※1～6:所管課記入、7:指定管理者記入、8～9:指定管理者及び所管課記入、10:指定管理者及び所管課記入(実施した場合)

所管部・課	生涯学習課
指定管理者	阿南町

### 1 施設名等

施設名	長野県阿南少年自然の家	住所 電話 ホームページ	下伊那郡阿南町西條2332 0260-22-3315 <a href="http://ananshonen.jp/">http://ananshonen.jp/</a>
-----	-------------	--------------------	--

### 2 施設の概要

設置年月	昭和61年4月	根拠条例等	長野県少年自然の家条例																																										
設置目的	少年を自然に親しませ、団体宿泊訓練を行い、情操や社会性を豊かにするとともに、心身を鍛練し、もって少年の健全な育成を図るため																																												
施設内容	◇管理・宿泊棟 鉄筋コンクリート造2階建 2,651.0㎡ 宿泊室 1階:洋室12室、2階:和室8室・リーダー室:4室 宿泊定員200名 その他 プレールーム(337㎡) 研修室、食堂、浴室、談話室、事務室等 ◇野外施設 キャンプ場(炊事場、便所、倉庫):宿泊定員200名 約9,300㎡ 営火場、マレットゴルフ場、遊歩道等																																												
利用料金	<table border="0"> <tr> <td>1 宿泊施設</td> <td>一般 25歳以上の者 1人1泊について</td> <td>1,050円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>25歳未満の者 1人1泊について</td> <td>700円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小・中学生 1人1泊について</td> <td>350円</td> </tr> <tr> <td>2 キャンプ場</td> <td>一般 25歳以上の者 1人1泊について</td> <td>600円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>25歳未満の者 1人1泊について</td> <td>400円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小・中学生 1人1泊について</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>3 日帰り利用料</td> <td>研修室 午前9時から正午まで</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>午後1時から午後4時まで</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>午後5時から午後8時まで</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>体育館 午前9時から正午まで</td> <td>900円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>午後1時から午後4時まで</td> <td>900円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>午後5時から午後8時まで</td> <td>900円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>研修室及び体育館以外の施設 25歳以上</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15歳以上25歳未満</td> <td>200円</td> </tr> </table>			1 宿泊施設	一般 25歳以上の者 1人1泊について	1,050円		25歳未満の者 1人1泊について	700円		小・中学生 1人1泊について	350円	2 キャンプ場	一般 25歳以上の者 1人1泊について	600円		25歳未満の者 1人1泊について	400円		小・中学生 1人1泊について	200円	3 日帰り利用料	研修室 午前9時から正午まで	300円		午後1時から午後4時まで	300円		午後5時から午後8時まで	300円		体育館 午前9時から正午まで	900円		午後1時から午後4時まで	900円		午後5時から午後8時まで	900円		研修室及び体育館以外の施設 25歳以上	300円		15歳以上25歳未満	200円
1 宿泊施設	一般 25歳以上の者 1人1泊について	1,050円																																											
	25歳未満の者 1人1泊について	700円																																											
	小・中学生 1人1泊について	350円																																											
2 キャンプ場	一般 25歳以上の者 1人1泊について	600円																																											
	25歳未満の者 1人1泊について	400円																																											
	小・中学生 1人1泊について	200円																																											
3 日帰り利用料	研修室 午前9時から正午まで	300円																																											
	午後1時から午後4時まで	300円																																											
	午後5時から午後8時まで	300円																																											
	体育館 午前9時から正午まで	900円																																											
	午後1時から午後4時まで	900円																																											
	午後5時から午後8時まで	900円																																											
	研修室及び体育館以外の施設 25歳以上	300円																																											
	15歳以上25歳未満	200円																																											
開所日	閉所日は以下のとおり ・月曜日 ・国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日の翌日 ・12月29日から翌年1月3日まで ただし、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。																																												
開所時間	9:00～20:00 ただし、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、これを変更することができる。																																												

### 3 現指定管理者前の管理運営状況

期 間	管 理 形 態	管理受託者又は指定管理者等
～平成21年度	直営	

### 4 報告年度の指定管理者等

指定管理者	阿南町	指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)
選定方法	非公募(随意指定)		

### 5 指定管理料(決算ベース)

令和5年度(A)	令和4年度(B)	差(A)-(B)	※(A):当該年度、(B):前年度(以下同じ)
27,424 千円	29,538 千円	-2,114 千円	
	増減理由	主として新型コロナウイルス感染症の影響に伴う指定管理料の上乗せ支援が終了したため。	

### 6 指定管理者が行う業務

<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設及び設備の維持管理に関する業務</li> <li>・少年自然の家の利用の許可に関する業務</li> <li>・少年自然の家の利用に係る料金(以下「利用料金」という。)に関する業務</li> <li>・青少年の健全な育成に資する事業の企画及び実施に関する業務で教育委員会が必要と認めるもの</li> <li>・前各号に掲げる業務に附随する業務</li> </ul>
---

(様式2)

## 7 利用実績等

### (1) 利用実績【指標：利用者数・利用件数・稼働率】

(単位：人、件、%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度(A)	908	1,159	1,229	1,212	1,929	1,356	468	862	414	398	387	325	10,647
令和4年度(B)	523	1,147	1,313	743	1,388	465	507	464	445	148	429	399	7,971
(A)/(B)	173.6	101.0	93.6	163.1	139.0	291.6	92.3	185.8	93.0	268.9	90.2	81.5	133.6
増減要因等	新型コロナウイルスの5類への移行が要因と思われる												

### (2) 利用料金収入

(単位：千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度(A)	200	151	185	67	628	547	28	68	41	26	47	22	2,010
令和4年度(B)	19	69	204	33	406	33	33	9	32	0	52	54	944
(A)/(B)	1052.6	218.8	90.7	203.0	154.7	1657.6	84.8	755.6	128.1	#DIV/0!	90.4	40.7	212.9
増減要因等	新型コロナウイルスの5類への移行が要因と思われる。												

### (3) 利用料金見直しの状況(前年度と比べて)

見直しの有無	見直した場合はその内容
無	

### (4) 開所日・時間の見直し等の状況(前年度と比べて)

開所日数	開所時間	見直しの有無	見直した場合はその内容
令和5年度(A)：308日	令和5年度(A)：9:00～20:00	無	
令和4年度(B)：302日	令和4年度(B)：9:00～20:00		

### (5) サービス向上のため実施した内容

<ul style="list-style-type: none"><li>・ウォークラリー上の安全点検を日常的に実施し、野外活動での危険箇所の把握やハチの巣駆除などに努めている。</li><li>・食事では食物アレルギーの子供が多くなり、学校または保護者に連絡し、事故が起こらないよう対応に努めた。また、成分分析表を送り、安心して食事ができるよう配慮した。</li><li>・野外炊事等の活動について、新型コロナウイルス感染防止策として器を使い捨てにするなどの対応を実施した。</li><li>・団体の受入れについて、アンケートを各団体に記載していただき所員で共有し改善をして対応をした。</li><li>・明るい施設づくりのため、照明器具をLED化している</li></ul>
--

### (6) その他実施した取組内容

<ul style="list-style-type: none"><li>・ウォークラリーコースの下見では職員が同行し、事前踏査を実施している。</li></ul>
---

### (7) 利用者の主な声及びその対応状況

<ul style="list-style-type: none"><li>・各部屋にもWi-Fiが届くと嬉しいです。→研修施設でもあるので、今後検討します。</li><li>・来年度もよろしくお願ひします。</li><li>・すべての点において大変親切にご対応いただきました。心より感謝申し上げます。</li><li>・2日間お世話になりました。子供達に横のつながりが新たに広がり、有意義な時間になりました。ありがとうございました。</li><li>・楽しく活動できました。ありがとうございました。</li><li>・特に食事面については、ご配慮いただき、感謝しております。ありがとうございました。</li><li>・野外炊事場までの距離が少し遠いので、車での往来等できると嬉しいです。また、夜は暗いので、野外炊事場と宿泊棟の間の外灯があると安全かと思いました。→町道沿いには外灯が点々と設置があるため、夜間については町道移動を推奨している。</li><li>・生徒達が成長した2日間。提供していただいた自然の家の方には感謝しかありません。ありがとうございました。</li><li>・掃除マニュアルがあると掃除しやすいかなと思いました。→代表の方へ受付時にマニュアルを渡す様にしました。(手引きには記載あり)</li></ul>
---

## 8 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価を記入)

※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

項目	指定管理者	所管課	評価
施設の目的に沿った管理運営	・協定書、仕様書及び事業計画書に基づき運営している。施設利用者が安全安心な活動を行えるよう、施設の点検、修繕に心掛けた。	協定書及び仕様書等に基づいた管理運営を実施したと認められる。	B
平等な利用の確保	・利用については受付順を基本としているが、希望が重複する場合は連絡、調整を行ない、各団体の理解と協力の上で平等な利用の確保と利用計画を立てている。	原則受付順としながらも、多くの団体が利用できるように調整を行っており、概ね平等な利用の確保が図られている。	B
利用者サービス向上の取組	・成果のある活動内容に向け、事前打ち合わせで各団体のプログラム作成の支援を行ない、利用者のニーズをプログラムに反映させている。 ・利用後のアンケート評価については業務を継続的に改善するためのPDCAサイクルとして反映させている。 ・利用団体の希望があれば休所日でも職員の勤務体制を調整し、受入れを実施した。	・サービス向上に向けて、柔軟な取組に努めたと認められる。 ・アンケート等を通じて利用者の意見・要望を把握し、迅速に対応している。	B
自主事業	・地域の特性を活かしながら親子のふれあい支援6事業行った。また高齢者の健康維持、向上支援のためにマレットゴルフ大会を5回実施した。 ・新規事業として、防災事業と季節事業を実施し参加者からも好評を得た。	閑散期である冬期に新規事業を計画し、利用者拡大に努めたと認められる。	A
職員・管理体制	・協定書の管理運営体制の基準に基づき職員配置をしている。教職経験を持つ職員とクラフトの専門知識、技術を有する職員が、その知見に基づきプログラム支援を行い、適切な指導・助言を行っている。	仕様書及び事業計画書に基づき職員配置が行われ、適正な管理が行われたと認められる。	B
収支状況	・収入については利用料金、食事料金ともに当初予想額を上回った。支出については食事料金の増額により賄材料費が多くなったが、光熱水費や燃料費、消耗品費など需用費の経費削減に努め、適正な財政運営が図れた。	物価高騰による厳しい状況下において、食堂運営等の工夫に努め、適正な経理が行われたと認められる。	A
総合評価	・日帰り利用団体に食堂の利用を推奨することで給食業務の増収が図れた。 ・職員の迅速で柔軟な対応により、利用者が安心、安全に活動できる施設運営ができた。	・新型コロナウイルス感染症が5類に移行後は、利用者数、利用収入の回復が認められ、概ね事業計画書等の内容に沿って、良好な管理運営が行われたと認められる。	B

- <評価区分> A:仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。  
 B:おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。  
 C:仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。  
 D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

## 9 施設管理運営の課題

項目	指定管理者	所管課
施設の管理運営の課題	・施設の老朽化に伴い、多くの修繕箇所が毎年増えており、修繕費などの費用が増加している。 ・建築当時から設備もあり、大規模設備改修が必要な時期が来ている。 ・所の活動として、野外活動に力を入れているが、野外活動時、近年増えてきている山間地域の局地的な急な豪雨や落雷などの際、避難場所がなく現在の屋根付きの炊事場では対応が不可能という実情の課題等があり、内容を精査し要望するなど対応していきたい。 ・冬期間の利用促進が必要であるため、新規事業等の計画や広報活動の見直しを検討している。	・施設及び設備の劣化等の課題に対しては、県全体のファンリティマネジメントの中で計画的に修繕を行っていく。 ・閑散期である冬期利用者の拡大のための取組をお願いしたい。 ・引き続き施設の特色を活かした事業を展開し、利用者の確保に努められたい。